

[別記様式第3-1号]

令和3年度政務活動報告書(会派用)

会派名 社民フォーラム市議団
代表者名 石川 建治



政務活動テーマ	活動内容
○新型コロナウイルス感染症対策	<ul style="list-style-type: none">・ 新型コロナ感染症における保健所の体制強化および市民への心身のサポートを提言するとともに、市民利用施設への適切な対応を求めた。・ PCR検査体制・医提供療体制の拡充の課題や必要な予算の確保などを取り上げ、議会での提言などに取り組んできた。・ 新型コロナ感染症拡大でとりわけ困難な状況となったひとり親等安定就労、学習支援に結び付く施策の推進やDVや虐待の増加などによる女性の困難について調査研究し、議会質問に反映した。・ コロナ下における生活困窮相談の実態を調査し、議会質問に反映させた。・ 新型コロナ感染症に関して、ワクチン後遺症等への補償と支援、家族を含めた自宅療養者への対応と支援、事業者や各種団体などへの支援等、積極的な調査研究を踏まえ、提言や質問に反映した。・ 新型コロナワクチン接種について、子どもへの接種に関する保護者の意識を調査した。・ 新型コロナワクチン接種について、グループホーム入居の高齢者や障害者の優先接種や配慮について調査をし、議会質問に反映した。・ コロナ下における屋外音楽イベント開催状況や感染症対策について調査した。・ コロナ郵便投票法適用の周知について提言した。・ 新型コロナ感染症拡大によって中止や縮小となつた統計調査に関しての影響について質問、提言を行つた。・ 感染症対策関連法における権能のあり方等、地方分権の視点から捉え直すなどし、本会議等で問題点の指摘を行つた。・ 都心再構築をはじめ都市計画等のまちづくりの課
○本市重要課題と地方分権に向けた提言	

	<p>題と事業促進策等を提言した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍を経て、仙台が選ばれる都市になるための、関係人口を増やすサテライトオフィスの取組について調査をした。 ・ ふるさと納税の問題点を取り上げるとともに、税収確保策等を提言した。 ・ 県が進める4病院統合・合築について、命と健康を守る観点から課題把握と学習を行い、市民や医療関係者等の意見反映について提言した。 ・ みやぎ型上工下水道の民営化や、本市のガス事業民営化にも言及した。 ・ 音楽ホール、中心部の震災メモリアル建設調査を行った。 ・ 名取市、川崎町との広域行政のあり方の調査等に取り組んだ。 ・ 市営住宅の入居課題について調査、提言した。 ・ 労働組合と政策問題の交流を行った。 ・ 仙台市企業誘致に関して、単身赴任の実態など個々のライフスタイルに勘案した取り組みの推進を提言した。 ・ 大学生や若者の力を活かしたまちづくりの実現に向けて調査や意見交換をした。 ・ 郵便と地方創生について、調査、提言した。 ・ 市立病院と市民のコンセンサスについて、市立病院医師含め、市民とともに協議を行った。 ・ スーパーシティについて学習、提言した。 ・ 仙台市公文書条例制定について提言を行うとともに、公文書館でのアーキビスト等専門職の登用と研修の充実について質問をした。 ・ 職員の人材育成において職場の勤務実態に合わせた取り組みの推進について提言した。 ・ 職員の業務量調査についての時期と職員の多忙化への懸念があることから、再考について質問、提言をした。 ・ SDGsの推進に取り組む民間団体や学校の活動を調査した。 ・ 仙台の歴史・文化の調査をし、政策提言をした。 ・ 青葉山エリアの視察調査をした。 ・ 札幌市円山動物園において全国初の動物園条例制定に向けた議論や取組状況や、動物福祉や環境エン
--	--

	<p>リッチメント、まちの魅力アップに貢献する動物園の在り方について調査をし、政策提言に活かした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川原発再稼働に関連して、広域避難等の問題点を指摘し、エネルギー政策の転換などを提言した。 ・福島第一原発事故後に、浪江町民の方々の将来展望が見通せない状態で避難をし、故郷には11年経っても住むことができなくなった帰還困難区域を視察し、住民から当時や現在の体験を聞き、女川原発再稼働に反対する会派の提言にいかした。 ・東日本大震災の際に女川原発構内で働いていた元労働者と女川原発周辺を視察し、当時経験したことを見聞き、女川原発再稼働に反対する会派の提言に活かした。
	<p>○防災環境都市づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原発事故と裁判問題について調査した。 ・防災環境都市づくりをめざす本市の課題について調査、研究を行った。環境学習施設等のあり方についても提言を行った。 ・防災都市づくりに向けて、とりわけ市民の防災・減災の意識づくりについて調査研究を進め、防災学習センターの必要性について、政策提言を行った。 ・「災害文化」の調査として、「せんだい 3.11 メモリアル交流館」の視察をした。 ・防災における米の炊飯手法や循環備蓄の重要性の啓発について調査をし、議会等での提言をした。 ・復興公営住宅の入居者の支援活動を行うとともに、コミュニティ形成に取り組んだ。 ・断水時の水道局の課題について調査、提言をした。 ・河川と水路の改修問題について調査をした。 ・老朽化した擁壁の安全対策や、大規模盛土の滑動崩落について調査し、議会質問に反映した。 ・石巻震災遺構大川小学校を視察し、津波に対する備えの重要性を調査した。
	<p>○人権、平和、男女平等、多様性を認め合う施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寛容性と多様性に富んだまちづくりの推進を提言した。 ・ジェンダー別統計の重要性の認識を質すとともに「女性活躍」の現状を調査研究し、議会質問に反映した。 ・一人ひとりを尊重する包括的性教育の推進を提言した。 ・体育の授業等での男女同室の着替えの実態と対応

	<p>にいて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ベガルタ仙台でのコンプライアンス推進の提言をし、実現に結び付けた。 ・ 性暴力加害をなくすために、被害者の体験を知り、意見交換を行い、議会質問に反映した。 ・ DVや性暴力被害者のトラウマのケアや、加害者教育について調査し、政策提言に活かした。 ・ 複合的な困難を抱えている女性や若年被害女性の実態を調査し、議会質問に反映した。 ・ 戦時下の女性への性暴力加害について調査研究をした。 ・ 憲法問題学習を行った。 ・ 非核平和行政の推進について取り組んだ。 ・ 在日外国人など日本に住むマイノリティの歴史を知り、仙台での現状を調査し、政策提言に活かした。
○労働政策	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ下における非正規雇用等の労働相談の実態を調査し、議会質問に反映させた。 ・ 会計年度任用職員の待遇改善について提言をした。 ・ 非正規女性労働者への支援および待遇改善の提言を行った。
○福祉政策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域福祉政策について、社会福祉協議会の施策や子育て支援などの地域福祉政策について研究しながら、議会での提言にも取り組んできた。 ・ 精神障害者の私宅監置の実態を調査し、障がい者差別をなくす政策提言にいかすとともに、県立精神医療センターが移転した場合に患者に大きな影響が出ることを議会質問で取り上げた。 ・ 障がい者の生涯学習や、障がい者の政治参加について実態調査し、議会質問に反映させた。 ・ 聴覚障がいや視覚障がいのある人のための、情報保障について実態調査し、議会質問に反映させた。 ・ 障がい児の療育や、医療的ケア児の支援について視察や意見交換をし、議会質問に反映させた。 ・ インクルーシブ教育や、インクルーシブまちづくりについて、視察や意見交換をし、政策提言に反映させた。
○子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの意見表明権や18歳選挙権などを踏まえ、主権者教育や人権教育の推進を求めた。

	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの権利の擁護について、子どもの権利条例の先行都市の視察や、子どもアドボカシーについて調査し、政策提言にいかした。 ・子育て支援として、子ども連れての外出支援や七北田公園の遊具の改修、祖父母手帳の活用推進や地域の子育て力アップ、食物アレルギー対応の拡充等を提言した。 ・保育の質の向上と実地での指導監査の継続について、提言を行った。 ・公立保育所が担っている地域拠点保育所の機能強化の提言をした。 ・札幌市子どもの権利条例に基づく子どもアシストセンターを視察し、子どもの権利救済機関の概要と、ヤングケアラー調査について説明を受けた。 ・コロナ下で子育ての孤立化が進む懸念があることから、コロナ下の子育て支援の実施状況を調査し、議会質問に反映した。 ・妊娠相談の実態を調査し、包括的性教育の必要性や、複合的な困難を抱えている妊婦の現状を知り、議会質問に反映した。
○教育政策	<ul style="list-style-type: none"> ・35人以下学級導入に伴う、小中学校等への不足への改善策に取り組んだ。 ・小中学校の校庭の面積不足における改善について質問した。 ・仙台市内の自主夜間中学の視察をして意見交換をした。札幌市の公立夜間中学校設置に向けた取組や自主夜間中学との関係を視察調査し、議会質問に反映させた。 ・他都市の学校での生理用品配付の取組事例を調査して、議会質問に活かした。
○環境、農業施策	<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動対策について調査をした。 ・生ごみ処理をはじめごみ減量・リサイクル等、環境行政の推進を訴えた。 ・森林資源の自治体での活用促進について提言した。 ・エネルギーの地産地消の調査、提言を行った。 ・干潟や水辺の環境調査をし、生物多様性の保護を提言した。 ・米の消費拡大に向けた取り組みを質すとともに、食品としての米の優位性の広報と、食文化の継承推進について提言した。

○交通政策、地域交通	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通や地域交通、自転車施策等の交通政策の拡充を実現した。 歩きスマホ・ながらスマホ対策を提言した。 地域交通問題について、燕沢地区での実践、本格運行の利用促進等に取り組みを進め、地域での説明会など広報にも取り組んできた。 公共交通内における痴漢等の未然防止・抑止および公共交通における取り締まり強化の提言をし、実現に結び付けた。
○地域要望の実現や意見聴取等の実現	<ul style="list-style-type: none"> 青葉区うどう池および小松島新堤緑地の施設改修に取り組んだ。 蒲生北部地区の復興・まちづくりについて調査を行い、議会で提言も行った。 蒲生干潟の保全について調査を行い、課題等について提言を行った。 秋保の観光と施設改修について調査をした。 秋保、湯元市民センターの改修について、取り組んだ。 公衆トイレの設置要望の現地視察し、当局に対応を求めた。 瑞鳳殿や大年寺山公園の地震被害を調査し、提言に活かした。 中田西部地域の課題解決に向けて取り組んだ。 八木山地区の防災まちづくりの調査や意見交換を行い、議会質問に反映した。
○議会広報など	<ul style="list-style-type: none"> 国や市が取り組む支援策などについて、議会報告などで市民に報告するなどの取り組みを行った。 「議会活動報告」を発行し、地域の皆さん、市民への情報提供、政策についての理解を求める取り組みを行ってきた。

※この報告書は収支報告書に添付してください。